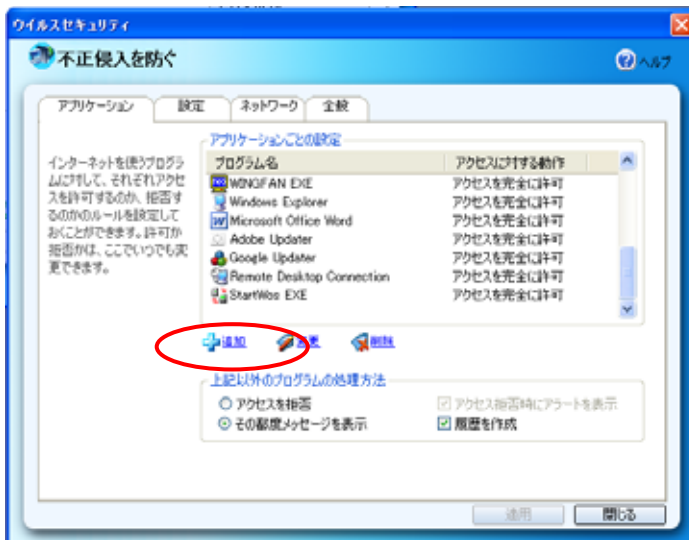


ウイルスセキュリティゼロでWingNEOをネットワークで使用する場合の設定



セキュリティゼロの設定画面を開き、「不正侵入を防ぐ」をクリックします。さらに右下の設定をクリックします。

ネットワークで動作するプログラムを許可する



「追加」をクリックし以下のプログラムを追加します。

StartWos.exe

WingFAN.exe

各プログラムの場所（Cドライブにインストールした場合）

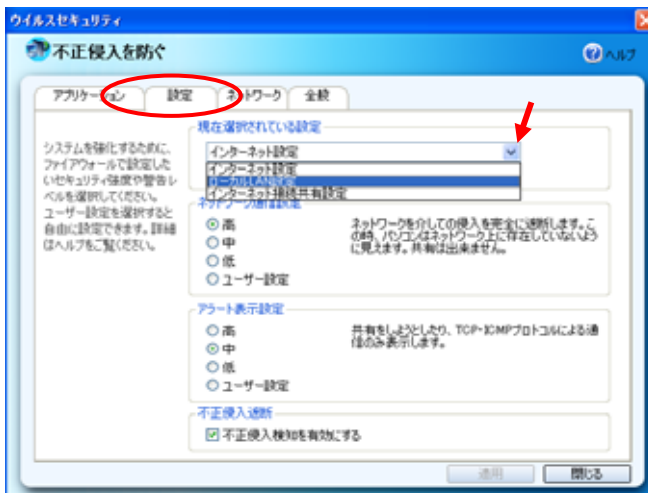
C:¥Program Files¥AisanTechnology¥Wingneo¥WOS_PRG¥PROG

C:¥Wingneo¥WOS_PRG¥PROG

など

ウイルスセキュリティゼロでWingNEOをネットワークで使用する場合の設定

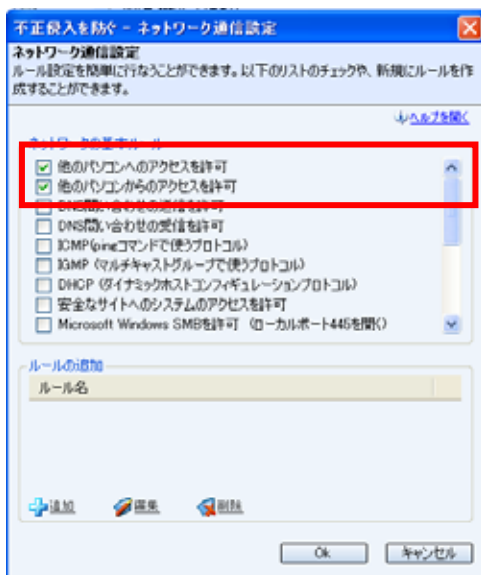
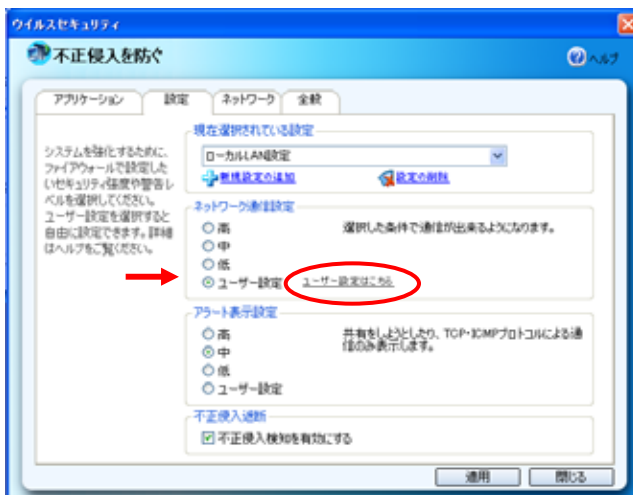
ネットワークからのアクセスを許可する



この設定はサーバー側だけで結構ですが、ほかにもネットワークで動作するソフトがある場合はクライアントも設定してください。

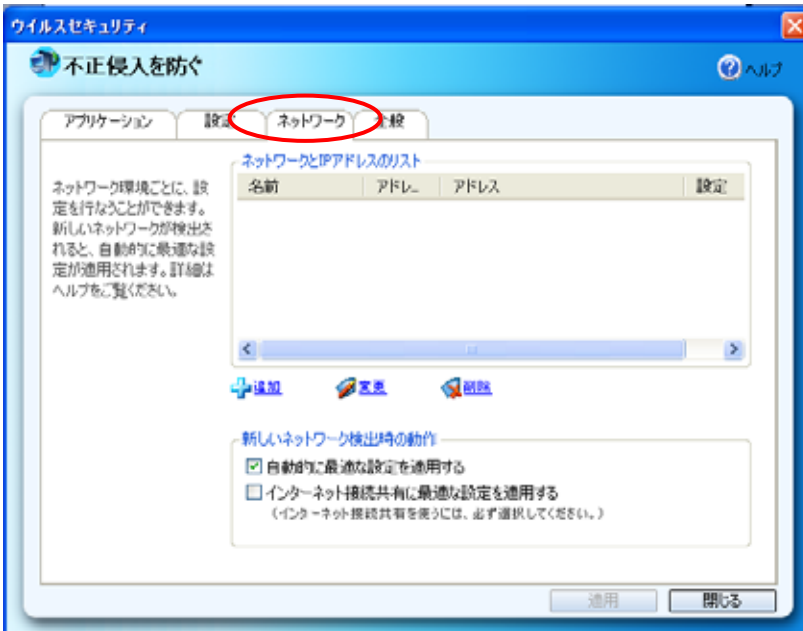
「ローカルLAN設定」を「低」にしてみてください。

それでも起動できない場合は左記の手順で設定をしてください。

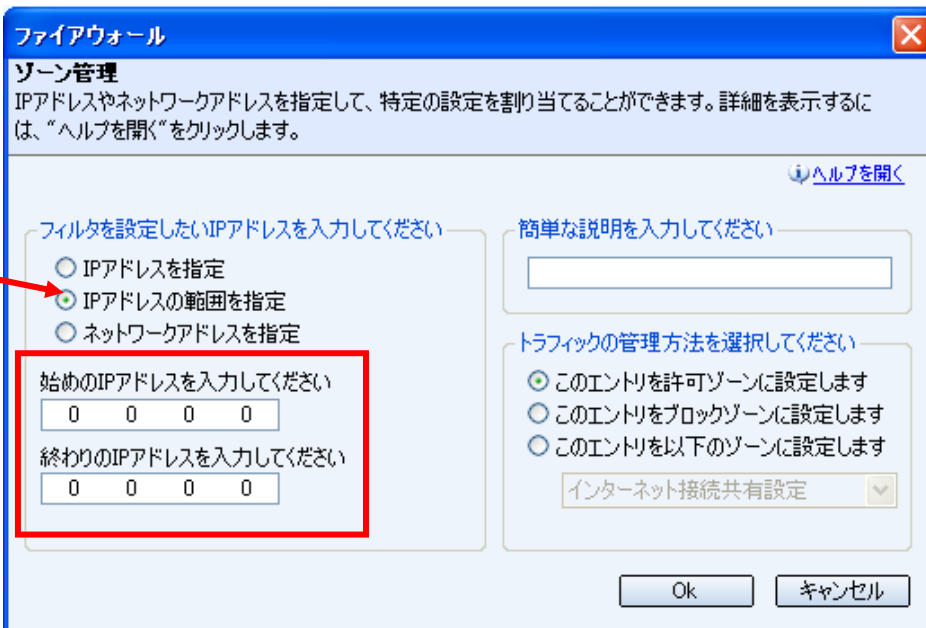


ウイルスセキュリティゼロでWingNEOをネットワークで使用する場合の設定

ネットワークで動作するPCを許可する



ネットワーク欄で「追加」をクリックします。



参加しているネットワークのアドレス内全てを含むように範囲で設定する。

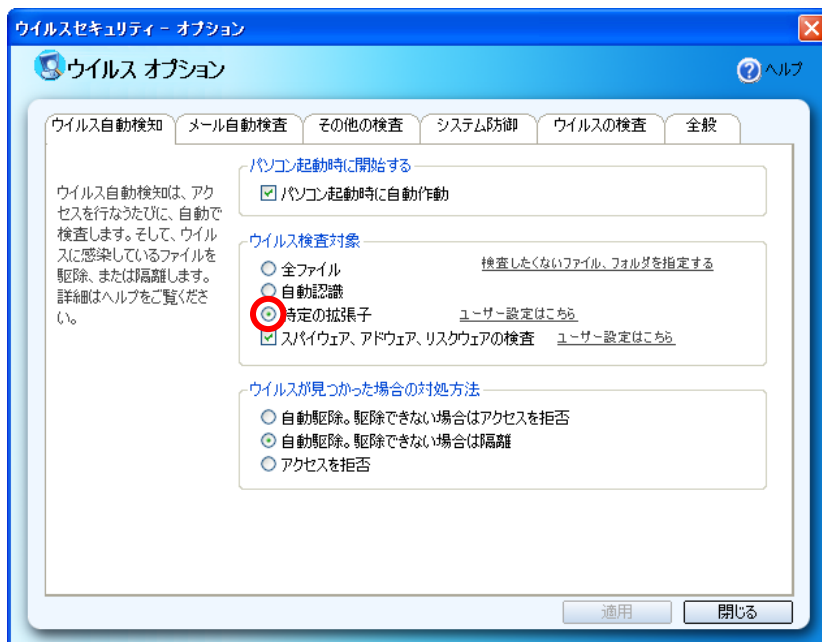
例：
始めのIPアドレスを入力してください
192 168 0 1
終わりのIPアドレスを入力してください
192 168 0 254

お使いの環境によって、「終わりのIPアドレス」の右から2つめの0を1にしてください。

ウイルスセキュリティゼロでWingNEOをネットワークで使用する場合の設定

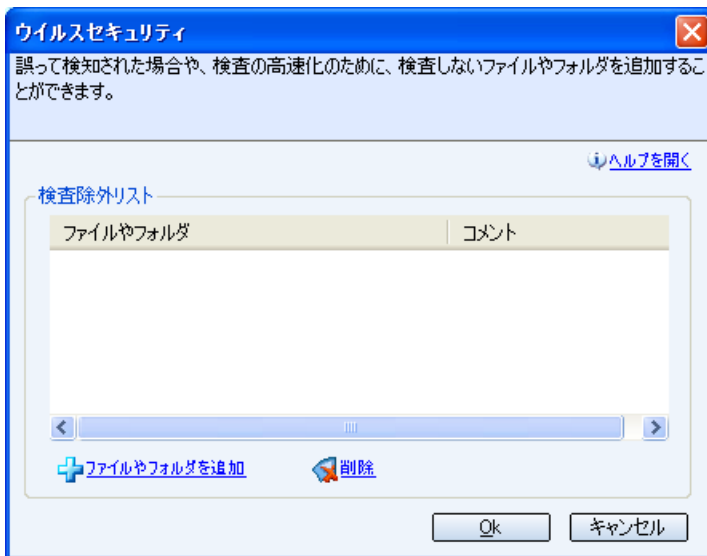


「ウイルスとスパイウェアから守る」のメニューを選択して設定をクリックします。

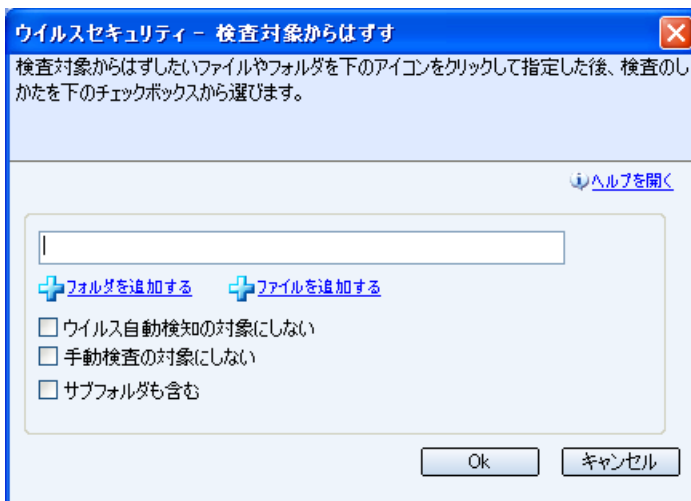


ウイルス自動検知のタブのウイルス検査対象の欄「特定の拡張子」を選択して下さい。

ウイルスセキュリティゼロでWingNEOをネットワークで使用する場合の設定



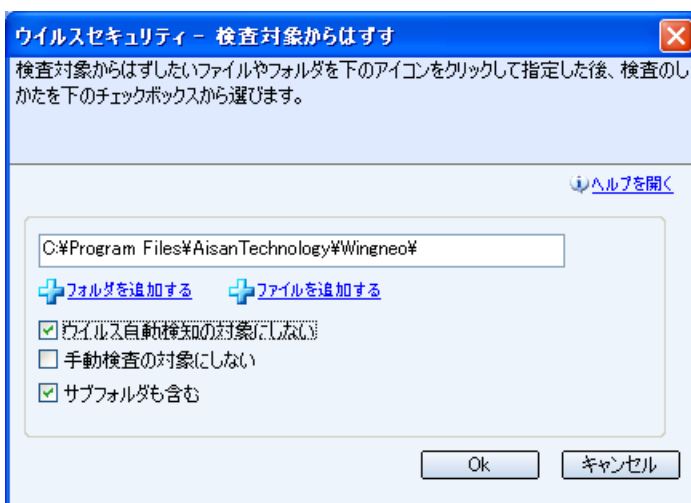
「ファイルやフォルダを追加」をクリックし、検査しないフォルダを指定します。



「フォルダを追加する」をクリックし、WingNeoのフォルダを指定します。

各プログラムの場所（Cドライブにインストールした場合）
C:¥ProgramFiles¥AisanTechnology¥Wingneo¥

C:¥Wingneo¥
など



WingNeoのフォルダを指定後、「ウイルス自動検知の対象にしない」「サブフォルダも含む」にチェックを入れて「OK」をクリックします。